

1. 趣旨

講道館柔道において「形と乱取」は「文法と作文」に例えられるように修行の一体をなしている。「形」と「乱取」を修行することによって、勝負の理を体得し、修行の成果を得、柔道の奥義に進むことができる。特に「形」は柔道技術の基本形態の攻防の原理を学ぶ心身研磨の道である。

ここに、修行の意味を改めて認識し、「形」を通じて柔道の普及・振興を促進することを目指し、講道館柔道の「形」による競技大会を開催する。

2. 日時

平成28年10月23日（日） 開会9:30／閉会16:00（予定）

※選手は9:00に講道館6階「学校道場」集合

3. 会場

講道館大道場

4. 主催

公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟

5. 後援

スポーツ庁、公益社団法人日本柔道整復師会、朝日新聞社

6. 競技種目

①投の形 ②固の形 ③極の形 ④柔の形 ⑤講道館護身術 ⑥五の形 ⑦古式の形

7. 出場資格

(1) 共通事項

ア. 日本国籍を有する者で、講道館入門者であり全日本柔道連盟登録を行っていること。

イ. 各種目ともに【地区枠】10組、【全国枠】最大2組、【推薦】4組の最大16組とし、1人1種目の出場とする。

(2) 地区枠

ア. 全国を構成する10地区からの予選等で選出された代表1組ずつとする。

イ. 出場する地区において居住、勤務、在学の実体の伴ういずれかの条件を満たしていること。

(3) 全国枠

都道府県を越えてペアを組む場合のみ、全国枠予選に参加できる。（同都道府県内でペアを組む場合は、地区予選にのみ参加できる）

(4) 推薦組

ア. 平成27年全日本柔道形競技大会の優勝組（同じ形に出場する場合に限る）

イ. 2015年世界形柔道選手権大会の優勝組（同じ形に出場する場合に限る）

ウ. 2016年世界形柔道選手権大会に出場する組（同じ形に出場する場合に限る）

エ. 2016年アジア形柔道選手権大会に出場する組（同じ形に出場する場合に限る）

8. 参加申込み

【地区枠】

(1) 地区柔道連盟(連合会、協会)は、参加申込書を取りまとめ9月4日(日)までに全日本柔道連盟大会事業課(大会事務局)宛に送付すること。

(2) 申込み後の選手変更は、地区柔道連盟(連合会、協会)が、(1)の参加申込書に変更理由書(書式自由)を添えて10月19日(水)までに届け出ること。

【全国枠】

平成28年全日本柔道形競技大会 要項

- (1) 予選への参加希望者は、全国枠予選申込書を全日本柔道連盟大会事業課（大会事務局）から取得するか、全日本柔道連盟又は講道館ホームページからダウンロードし、6月12日（日）までに申込みこと。
- (2) 本大会への出場が決まった者は、全国枠予選終了後に所定の大会参加申込書を受け取り、9月4日（日）までに全日本柔道連盟大会事業課（大会事務局）宛に送付すること。

【推薦組】

- (1) 参加申込書を、9月4日（日）までに全日本柔道連盟大会事業課（大会事務局）宛に送付すること。

9. 競技方法

講道館柔道形競技規定により行う。

※柔道衣に関しては全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。赤、紅白帯は除く。演技中、規格外の柔道衣着用が判明した場合は失格とする。認証ラベルの色は、IJF ラベルは赤または青、全柔連認証番号ラベルは赤または黒どれでも使用可とする。

10. ゼッケン

下記の要領で背部にゼッケンを縫い付けること。

- (1) ゼッケンのサイズは縦25～30 cm、横30～35 cmとし、後襟から5～10 cm下部に縫い付ける。
- (2) 地区代表選手は、ゼッケンの上部2/3に苗字、下部1/3に地区名を表記する。
- (3) 全国枠出場選手は、ゼッケンの上部2/3に苗字、下部1/3に「全国」と表記する。
- (4) 推薦出場選手は、ゼッケンの上部2/3に苗字、下部1/3に「推薦」と表記する。
- (5) 書体は太いゴシック体、または明朝体で男子は黒色、女子は赤色とする。

11. 競技順序抽選

9月23日（金）に主催者が行う。推薦組はシードされ、6番目以降に配置される。

12. 表彰

- (1) 各種目の上位3組を表彰する。
- (2) 同地区7組・7種目の得点を合計し、上位3地区を表彰する。（全国枠及び推薦出場選手は地区表彰対象から除く）

13. 審査員

審査員は、全日本柔道連盟公認形審査員規定により、全日本柔道連盟形特別委員会が選考する。

14. 審査員会議

審査員会議を10月22日（土）15:30～17:00に行う。なお、模擬審査も会議とともに行う。（審査員の柔道衣は不要）

15. 経費

- (1) 参加する選手の交通費・宿泊費等の諸経費は、地区枠・全国枠・推薦出場を問わず、各自の負担とする。
- (2) 審査員の交通費・宿泊費等の諸経費は、主催者が負担する。

16. その他

主催者は、選手の傷害保険に加入する。

大会に関する問い合わせ及び参加申込書送付先

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-33-13 日本生命春日町ビル7階 公益財団法人全日本柔道連盟 大会事業課（大会事務局） 竹村・渡辺・寺下 (TEL03-3818-4392 FAX 03-3818-5447)

以上